

2023年度 学会発表

次世代ワクチン開発研究部門では、5つの学会（ワクチン学会・臨床ウイルス学会合同学会、ウイルス学会、分子生物学会、DDS学会、日本薬学会）で、下記の計12演題を発表しました。

ワクチン学会・臨床ウイルス学会合同学会

演題名	発表者
アラム吸着ペプチドによる新規ワクチン基盤技術の開発	創薬研究室 徳納 渚沙
エンテロウイルスD68に対する新規ワクチンの開発研究	基礎研究室 國島 勇太

ウイルス学会

演題名	発表者
Isolation of Chikungunya virus attenuated strains and identification of their responsible mutations	基礎研究室 小川 史代
パルボウイルスB19のRBDを標的としたタンデム化抗原ワクチンの開発	基礎研究室 佐々木 諒
コドン非最適化 Coxsackievirus B3 を基盤とした弱毒生ワクチン戦略	基礎研究室 野口 貴史
アミノ酸置換と欠損性の弱毒変異を複合した SARS-CoV-2弱毒生ワクチンの開発	基礎研究室 岡村 真弥
Effect of N1-methyl-pseudouridine on the function of various self-amplifying RNAs	基礎研究室 宮里 パオラ

分子生物学会

演題名	発表者
MIMが誘導する細胞外小胞のワクチン応用性検討	基礎研究室 吉田 秋穂
SARS-CoV-2 の新しいリバースジェネティクスプラットフォームとワクチン開発におけるその応用	研究企画室 唐 吉思

DDS学会

演題名	発表者
アラム吸着ペプチドを用いた新規ワクチン基盤技術の開発	創薬研究室 徳納 渚沙

日本薬学会

演題名	発表者
アミノ酸置換と欠損性の弱毒変異を複合したSARS-CoV-2弱毒生ワクチンの開発	創薬研究室 鈴木 三慧
エンテロウイルスD68に対するmRNAワクチンの開発	基礎研究室 國島 勇太